

# さくら



令和7年9月1日(月)

## 採用試験



白露(はくろ)がやってくるというのに、連日の猛暑には閉口(へいこう)するばかりです。このようなことを考えながら朝に散歩をしていると、揃いの法被(はっぴ)をまとい、鉢巻きをした青年団の若者たちが目の前を通り過ぎていきました。秋祭りの準備です。夏は大好きな季節ですが、風爽やかな秋の訪れが待ち遠しいこの頃です。

一昨日、ある企業の方と話をする機会がありました。この企業は1966年に設立されて以来、順調に成長を遂げてきました。しかし、今後のさらなる成長を望むのなら、資質・能力の高い人材の確保が大きな課題となっているとのことです。なぜなら、日本の生産年齢人口は1995年をピークに減少傾向にあり、少子高齢化により労働力不足や経済規模の縮小といった課題が深刻化しているからです。

そこで、よりよい人材確保に向け、企業としての魅力をアピールし、多くの人材が採用試験を受けてくれるように努力しているとのことでした。ちなみにこの企業では、新卒採用より他の企業などで経験を積んだ中途採用に力点を置いています。

そこで、採用にあたってどのようなことを重視しているのか、ということを聞きました。

- ・誠実さや真面目さをもっているか。
- ・正しい道徳観をもっているか。
- ・協調性を重んじ、周囲と円滑な人間関係を築けるか。
- ・豊かなコミュニケーション能力があるか。
- ・自社の企業風土に合うか。
- ・今後の努力で成長が期待できるか。
- ・想像力、視野の広さ、臨機応変さはあるか。
- ・それぞれの採用職種に必要な実務能力があるか。（とくに中途採用の場合）

実務能力は必要ですが、人物評価を重視しています。いくら実務能力が高くても、職場の和を乱す可能性のある人物は採用を見送ることにしているそうです。

最後に次のように話してくれました。「面接試験でどんなにつくろっても、豊かな心のない人物、正しい見方・考え方のできない人物、誠実な生き方のできない人物は、どこかに違和感を感じるので採用を見送ることが多い」

これらのこととは、皆さんに日々の生活や、中学校卒業後の進路選択にもいかせるものではないでしょうか。

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。

